Ⅱ　令和７年度　　研究構想図

学　校　教　育　目　標

自分で考え　進んで行動する　木江っ子

研　究　主　題

主体的に取り組む児童の育成

～対話的な学びを通じて考えを広げ深める道徳教育を目指して　～

本校で育成したい資質・能力

【知識・理解】　基礎・基本の学力

【思考力・判断力・表現力】　①思考力・判断力・表現力（応用力・活用力）

【学びに向かう力、人間性】　②主体性　③コミュニケーション能力　④チャレンジ精神

⑤多様性（自己肯定感）

研　究　仮　説

対話を中心とした授業づくりを行い、カリキュラム・マネジメントにより道徳教育を充実させれば、自尊感情が高まり、自分を見つめなおし、自分の考えを広げたり深めたりすることができるであろう。

研　究　内　容

（１）心が動く「特別の教科　道徳」の授業の指導方法の工夫

・児童相互の話し合いによる効果的な指導方法の工夫

・児童の学習への興味を喚起する教材・教具の工夫

・補助発問を見据えた発問づくり

（２）指導に生かされ、児童の成長につながる評価

・多面的・多角的な見方をしているか。

・自己を見つめ、自分の生き方についての考えを深めることができているか。

・ワークシートや道徳ファイル活用

（３）カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた指導の工夫

・各教科、学校行事や特別活動等との関連を図る。

（４）支持的風土のある集団づくり

・複式授業や全校道徳など少人数を活かした授業

・ほかほかタイム

・異学年交流活動の体験活動や縦割り班活動

（５）道徳的心情を育てる環境づくりの工夫

・教室内の環境整備

・道徳コーナーへの児童のメッセージの掲示や道徳科授業の中でのキラリと光る児童の発言の掲示